

金沢大学(牽引型)

共同実施機関: 富山県立大学・YKK株式会社

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ

実施期間: H29年~H34年

【実施体制】

金沢大学は、女性研究者研究活動支援事業でHokuriku Women Researchers' Networkを築き、様々な支援を行ってきた。その取組の中で、環境整備や研究力向上に加え、女性リーダーを育成し、その活躍や上位職登用の過程を若手研究者に知らしめる面的な取組が重要であるとの認識に至った。

これまでの実績を発展させ、多様なものづくり産業が集積する北陸地域で、男女共同参画を牽引する金沢大学、北陸のものづくりを牽引する企業であるYKK株式会社、卒業生の地元定着率が高い富山県立大学が連携し、女性人材育成と活躍の好循環を形成する。女性研究者・技術者の研究力向上やリーダー素養の育成によって女性の上位職登用を推進することで地域を牽引し、ひいては我が国のものづくり分野における女性人材育成と活躍のモデルとする。

【特長】

1. 産学連携講座を核とした研究力向上
2. 学術分野及び企業における女性リーダー育成と次世代女性研究者の裾野拡大

【取組概要】

1. 金沢大学大学院に設置した産学連携講座を核として共同研究のマッチングと研究費支援、女性技術者の学位取得支援、国際会議開催、中堅研究者のキャリア支援などを実施し、女性研究者の研究力向上、リーダー育成、上位職への登用促進を行う。
2. 女子学生割合の増加と大学院進学率の引き上げ、地域の企業への女性人材の輩出を促進することで、次世代女性研究者を育成し、女性研究者数を増加させる。そして増加した女性研究者が学術分野や企業においてリーダーとなり、それをキャリアモデルとしてさらに次世代女性研究者が増加するという、「ものづくり分野における女性人材育成と活躍の好循環」を形成する。
3. 各機関における意欲的な女性研究者採用比率の目標達成のために、部局別女性教員採用比率目標の達成・女性限定公募(金沢大学)、推進組織の設置(富山県立大学)、理系女子学生の採用強化・キャリア開発支援(YKK株式会社)などを行う。これらの取組を地域に発信し、北陸地域を牽引する。

【体制の概要】



【支援内容】

- ・ Hokuriku Women Researchers' Networkの継続・発展
- ・ シンポジウム・ワークショップ等の開催
- ・ 女性研究者等研究支援（復帰支援等）
- ・ マッチング会の開催や費用支援による共同研究支援
- ・ 女性研究者賞の授与
- ・ 会合・シンポジウム主宰支援
- ・ 研究パートナー（支援員）制度による支援
- ・ 研究写真展などによる普及啓発

等

【従来の活動報告】

- ・ 女性限定公募の実施
- ・ 女性研究者等研究支援（スタートアップ、女性研究者研究ネットワーク構築）
- ・ 若手女性研究者支援
- ・ リカレント教育プログラム
- ・ 人材バンクの運営
- ・ 金沢大学とYKK株式会社による「男女共同参画の推進に関する協定」の締結
- ・ はあざみルーム（女性の休憩、乳幼児授乳・搾乳・おむつ替え、イベント開催時の保育室等に使用可）の運用
- ・ 病児保育室・夜間保育室による仕事と育児の両立支援
- ・ 金沢大学男女共同参画推進宣言の公表
- ・ 『くるみんマーク』取得
- ・ いしかわ男女共同参画推進宣言企業への認定
- ・ 学生のインターンシップ支援
- ・ 講演会「リケジョが支える日本の将来」開催
- ・ 理系女子中高生イベント「大学のキャンパスで実験」開催
- ・ 「グローバルサイエンスキャンパス」と連携した高校生教育
- ・ 動画版ロールモデル集の公開

等

【お問合せ】

機関名：金沢大学男女共同参画キャリアデザインラボラトリー
所在地：石川県金沢市角間町
連絡先：cd_lab@adm.kanazawa-u.ac.jp
HP：<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/>